

地質情報展 2017 えひめ 再発見 えひめの地質

2017年

9月16日^土, 17日^日, 18日^月

国立研究開発法人産業技術総合研究所 一般社団法人

主催：地質調査総合センター・日本地質学会

時間 10:00～17:00 ※18日は16:00終了

会場 愛媛大学ミュージアム
(愛媛大学城北キャンパス内)

体験コーナー 石を割ろう、松山平野をつくるなど

特別展示 巨大地質図で見る松山

入場無料

同時開催

[日本地質学会 主催]

市民講演会

「地質学を活用して地域イノベーションを共創しよう」

日時：9月17日(日) 13:00～15:00

場所：愛媛大学南加記念ホール

■ ジオの視点で地域を元気に！—四国西予ジオパークの取り組み—
高橋 司 (西予市城川支所長 元四国西予ジオパーク推進協議会 事務局長)

■ 南海トラフ巨大地震への備え
高橋治郎 (愛媛大学名誉教授)

小さな Earth Scientist のつどい

第15回小、中、高校生「地学研究」発表会

日時：9月17日(日) 9:00～15:30

場所：愛媛大学会館3階 (日本地質学会年会ポスター会場)



共催：愛媛大学ミュージアム

後援：愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市、松山市教育委員会、全国地質調査業協会連合会、日本ジオパークネットワーク、NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、愛媛朝日テレビ、あいテレビ、愛媛CATV、愛媛新聞、伊予鉄道株式会社

「地質情報展2017えひめ 再発見 えひめの地質」は、平成29年度科学研究費補助金研究成果公開促進費補助事業です。

【お問い合わせ先】

国立研究開発法人産業技術総合研究所 地質調査総合センター
TEL：029-861-3540

Email：johoten2017-ML@aist.go.jp

URL：https://www.gsj.jp/event/johoten/





自分だけの化石レプリカを作ろう！

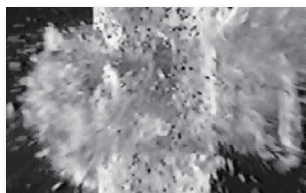
本物の化石を見つけることは簡単ではありません。でも、本物そっくりの石こう模型を作ることならできますよ。本物の化石から型を作りました。自分で石こうを混ぜ、自分だけの化石模型を作しましょう。

※当日10時より整理券を配布します（先着順）



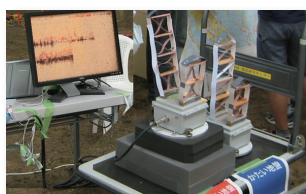
ペットボトルで液状化

大地震の際に被害をもたらす原因のひとつが、地盤の液状化現象です。地盤の液状化を簡単に再現できる実験ボトル「エキジョッカー」や「エッキー」を使って、そのしくみに触れてみましょう。



地震の起きる様子を目の前で見よう

地震は、地下深くで岩石がこわれて、ずれることで起こります。岩石のかたまりに、大きな力をくわていき、力にたえかねた岩石がこわれる実験で、地震の原理を目の前で見よう！



地盤の揺れ実験

地震のときの揺れの大きさは、地盤のちがいで大きく変わります。かたい地盤とやわらかい地盤の模型を同時に揺らして、その違いを確かめましょう。



ジオラマでのぞく地質の世界

私たちの足下には、数億年に及ぶ日本列島の成り立ちを記録した地層や岩石が隠れています。模型を使って、地質の世界を体験してみましょう。小さな子向けの「地質ぬり絵」やクイズも！



ナゾの金塊の正体は？ ミッション：重力計で調査せよ！

地下が重い岩石だと、「万有引力の法則」から重力が大きくなります。地質調査では、重力計で地質の重さ（密度）を調べています。実際に重力計をつかって、ナゾの金塊の正体をつきとめよう♪



ハンマーで石を割ってみる！

岩石ってとっても硬いですよね？ でも、岩石にもいろいろな種類があって硬さや割れ方が違います。岩石をハンマーでたたき割って違いを比べてみましょう。割った石はおみやげに♪



火山を噴火させてみよう！

産総研が開発した「シースルー火山」では、火山の爆発的噴火のしくみが丸見えです。見に来てくれた君にだけ、秘伝の実験テクニックを授けます！



松山平野をつくってみよう！

大きな水路に砂や水を流す実験で、いま、みんなが立っている松山平野のでき方を学びましょう。

・展示の内容は予定です。予告なく変更あるいは取りやめになる場合がございます。
・地質情報展のスナップ写真を産総研地質調査総合センターのホームページ及び出版物等に掲載させて頂く場合がございます。